

ご意見と市の考え方

No	項目	ご意見	市の考え方
1	①-ア（仮称）八千代市立中央図書館の開設に当たって	ア 新聞・雑誌等は，専門誌・業界誌を数多く揃えて欲しい。 一例として船橋図書館。	新しい施設かつ中央館ですので，緑が丘図書館を下回らない水準を目指していますが，市の財政状況を踏まえ，検討させていただきます。
2	①-イ（仮称）八千代市立中央図書館の開設に当たって	イ 学習室は，子供用，学生用，一般用に分けて整備をして欲しい。	一般の方も使える学習室については，3部屋を整備いたしますので，用途に合わせご利用が可能で，個室も4室整備いたします。 また，その他，施設の入り口付近に研修・会議室も整備いたしますので，ご利用いただけます。 なお，子どもや学生には，上記とは別にグループ学習室やティーンズコーナーを整備します。
3	①-ウ（仮称）八千代市立中央図書館の開設に当たって	ウ 最寄駅の八千代中央駅から離れており，コミュニティバスなどの運行を考慮して欲しい。	コミュニティバスについては，試行運行利用実態調査を実施した結果，平成26年8月1日より，八千代台コースのみの運行となっております。 路線バスについては，東洋バスの2路線に最寄りのバス停「村上橋」があります。1つは「八千代中央駅～米本団地」で1時間に2本程度，もう1つは「八千代台駅～八千代中央駅～米本団地」で1日5往復程度です。

			<p>今後は、施設前に停車するコース等の充実を検討するよう要望して参りたいと考えております。</p>
4	①-エ（仮称）八千代市立中央図書館の開設に当たって	エ ゆったり閲覧出来るように椅子の数は、十分に確保をして欲しい。	<p>閲覧席については、約400席を用意する予定で、県内でも有数の閲覧席を有した図書館となる予定です。</p>
5	①-オ（仮称）八千代市立中央図書館の開設に当たって	オ 開館時間の20:00までは、長いと思う。特に冬期間は遅くまでの利用者は少ないと想定します。開館時間はメリハリをつけるべきと考えます。	<p>現在、地域図書館も含め、図書館運営経費と市民サービスの適切なバランスについて、市民の皆様と議論していただく「図書館ワークショップ」を開催（10/4, 11, 26）しているところです。その中で開館時間帯の議論もありますので、その結果や今回いただいたご意見を踏まえ、判断して参りたいと考えています。</p>
6	①-カ（仮称）八千代市立中央図書館の開設に当たって	カ 指定管理者制度（PFIなど）は賛成。但し、職員7名は多過ぎないか。常時3名+警備員1名ぐらいが妥当と考えます。	<p>中央図書館の維持管理運営に係る職員7名ということではなく、現在、大和田図書館で行っている中央館機能（計画の策定や予算・決算、今後実施予定の指定管理者のモニタリング業務、地域図書館の支援業務）のための職員です。</p>

7	<p>②-ア（仮称）八千代市市民ギャラリーの開設に当たって</p>	<p>ア そもそも論で申し訳ありませんが、ギャラリーなどを新たに確保する必要性はありますか。</p> <p>既存の公民館，文化センター，市民会館，プラザの活用で充分足りていませんか。</p> <p>新たに設ける市民ギャラリーの利用率（日数）はどれくらいを想定しておりますか。</p>	<p>市民ギャラリーは，平成16年度に市内の文化団体の代表者や学識経験者等による八千代市文化振興推進懇談会を設置し，市民の方が望む文化・芸術に関する施設等のあり方について検討，平成18年度に報告を受け，施設の建設を計画しました。</p> <p>また，勝田台文化センター等の利用者から展示には手狭であり，施設を整備してほしいとの要望もありました。</p> <p>市は，収蔵美術品として，星襄一氏の版画や浅井忠氏の水彩画等を所有しており，これまでそれらを展示していた市民会館内の星襄一版画展示室を市民会館の耐震補強及び大規模改修に伴い平成23年7月31日に廃止し，展示するスペースがない状況です。</p> <p>また，本市では，仮称八千代市市民の美術館を建設するため，昭和54年度に仮称八千代市市民の美術館建設基金を設置し，基金を積み立ててまいりました。その後，仮称八千代市市民の美術館については，懇談会等で検討していく経緯の中で，身の丈にあった，市民の活動の場となるような施設である，市民ギャラリーを建設することとし，これに基金を活用することといたしております。</p> <p>なお，基金は，平成24年度末において，506,573,834円となっております。</p> <p>次に平成22年度スタートの新川周辺地区都市再生整備計画として，国の社会資本整備総合交付金（基幹事業扱い</p>
---	-----------------------------------	---	---

			<p>なので、9分の5の算定となっています。)の活用が図れることや、既存の文化センター及び公民館等では、展示スペースもなく老朽化しています。</p> <p>このようなことから、収蔵美術品を展示する常設展示室を含む、市民ギャラリーを整備いたします。</p> <p>利用率については、近隣などの市民ギャラリーを見ますと、船橋市民ギャラリーの3つの展示室は、概ね90%を超える稼働率となっています。また、本市の既存施設である勝田台文化センターの展示室は、約60%となっています。</p> <p>今回、整備している市民ギャラリーについては、他市の市民ギャラリーや本市の既存施設と立地条件などが異なりますので、参考程度と捉えています。</p>
8	<p>②-イ（仮称）八千代市市民ギャラリーの開設に当たって</p>	<p>イ 市民に数多く図書館で利用して頂くためには、ギャラリーよりも市役所の出先機関（窓口業務のみ）を考慮したら如何ですか。</p> <p>窓口業務を設けるにあたっては、コスト縮減の観点から、現在、八千代台駅の東、西にある分館（室）を集約する。</p>	<p>No.5で回答しているとおり、現在、地域図書館も含め、図書館運営経費と市民サービスの適切なバランスについて、市民の皆様に議論していただく「図書館ワークショップ」を開催（10/4, 11, 26）しているところです。</p> <p>その中で、他公共施設窓口での対応なども議論いたしますので、その結果や今回いただいたご意見を踏まえ、判断して参りたいと考えています。</p> <p>また、支所の集約等については、今後、八千代市公共施設再編検討・検証委員会及び八千代市公共施設再配置等推進委員会で総合的に検討して参りたいと考えています。</p>